

令和3年度 児童発達支援・放課後等デイサービスの 自己評価の集計結果と改善案

【評価の概要と目的】

- ◎実施日：令和3年6月下旬に配布し7月15日に回収
- ◎公表予定日：令和3年8月
- ◎公表方法：法人ホームページ、事業所内掲示、広報にてHPのQRコード配布
- ◎保護者評価依頼数：6名
 児童発達支援・・・利用者数2名 回収数2
 放課後等デイサービス・・・利用者数4名 回収数3（1名は回答得られず）
- ◎職員自己評価数：9名配布 8名回収（1名は未回答）
- ◎目的：サービス支援の質の向上

1. 【保護者評価の結果と改善案】

「はい」以外の回答数が人数の過半数の項目は以下課題として改善目標を立てることとする。

項目	内容	保護者ご意見	改善案
適切な支援の提供	① 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子供と活動する機会があるか。	意見なし	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が交流の必要性を感じていないのであれば、交流することでのメリットをスタッフが学び、保護者へ情報提供していく必要がある。 ・コロナ感染症の収束が見え、安全性を保てるのであれば事業所のイベントとして取り入れる事も考える。
	② 放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子供と活動する機会があるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・あまり必要だとは思っていない。 ・今、交流は難しいと思う。 	
非常時等の対応	① 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	意見なし	<ul style="list-style-type: none"> ・R3.10月に実施予定。
保護者への説明等	① 保護者に対しての面談や育児に関する助言等の支援が行われているか。	・面談はこれからなのではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症の収束が見え、安全性を保てるようになったら順次計画を立てて面談を行う。 ・保護者が交流の必要性を感じていないのであれば、交流することでのメリットをスタッフが学び、保護者へ情報提供していく必要がある。
	② 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・必要だと思わない。 ・今の時期に開催は難しいと思う。 	

			・コロナ感染症の収束が見え、安全性を保てるのであれば事業所のイベントとして取り入れる事も考える。
	③ 定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信しているか。	・連絡帳に写真をつけて様子を分かりやすくしてもらっているので満足。 ・月報紙があるので問題ない。	・「きらきら通信」 毎月20日発行

2. 【事業所職員評価の結果と改善案】

「はい」以外の回答数が人数の過半数の項目は以下課題として改善目標を立てることとする。

項目	内容	職員意見	改善案
環境・体制整備	① 生活空間は本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	・トイレの個数や使いづらさが気になる。 ・車椅子のまま手洗いがしにくいので水道の蛇口が伸ばせたらどうか。 ・ベッドの間隔が狭く動きが取りにくい。 ・トイレが自動洗浄のため排泄状況が確認出来ません。	・トイレの増設、水道の蛇口の交換については直ぐには対応できないため検討する。 ・トイレ自動洗浄はスイッチがあるため停止することは出来るが、便座保温・ウオシュレットも停止するため排泄状況の確認が必要な場合の時に切るなどをして使用。 ・機能訓練室は施設基準よりも余裕のある作りになっているのでベッドの配置の仕方を工夫すれば十分なスペースが確保できる。
業務改善	① 事業所向けの自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともにその結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やHP等で公開しているか。	・会議やHPは内容も含め作成・検討中。 ・行っているのか把握していない。	・R3.7月に実施し、8月中旬にHP、広報にて公表。

	② 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	・行っているのか把握していない。	・R4に評価実施予定。
保護者への説明責任等	① 父母の会の活動を支援する、保護者会等を開催する等により保護者同士の連携を支援しているか。	・していない。 ・コロナ禍のため開催出来ない。 ・ママカフェはいずれ開催予定	・コロナ禍での開催は現状難しいが、それに代わるものを検討する必要がある。 ・どのような支援が必要で、今後、会を開催するための情報収集をする。
	② 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	・今は行っていない。 ・コロナ禍のため今は難しい。	・コロナ禍のため一般公開はしていないが行事には利用者の保護者のみ時差でご招待している。 ・一般公開する場合のプライバシー保護の観点から保護者承諾のもとで行事に一般の方を招待するか否かを決める必要がある。
適切な支援の提供	① 子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	・使用していない。 ・アセスメントツールの作成が必要。	・アセスメントツールの情報収集を行う。
	② 平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	・課題設定は出来ていない。	・課題設定していく。
適切な支援の提供	① 子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか。	・把握していない。	・計画しているが、スタッフが把握できていないので全体MT等で周知する。
	② 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか。	・支援後・帰宅後の共有が必要。 ・共有する時間を作る必要がある。	・帰りの会の際に申し送りを行う。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	① 移行支援として保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	実例がない。	・実際に移行支援のケースが出たら情報共有を行う。

	② 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	開所前は行っていた。	・コロナ禍のため研修の申し入れや見学は難しいが、必要であれば助言を求められる事業所や医療機関との連携がある。
	③ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	今後連携が必要と思う。	・保護者が交流の必要性を感じていないのであれば、交流することでのメリットをスタッフが学び、保護者へ情報提供していく必要がある。
	④ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	必要時には行っているが適切かどうかはわからない。	・送迎時には情報共有は行っているが、年間計画等の情報共有は今後年度切り替え時等で行う。
	⑤ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	実例がない。	・実際に移行支援のケースが出たら情報共有を行う。
	⑥ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	実例がない。	・実際に移行支援のケースが出たら情報共有を行う。
	⑦ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	行っていない。	・保護者が交流の必要性を感じていないのであれば、交流することでのメリットをスタッフが学び、保護者へ情報提供していく必要がある。 ・コロナ感染症の収束が見え、安全性を保てるのであれば事業所のイベントとして取り入れる事も考える。
関係機関や保護者との	① （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	・協議会がいつ開催されているかわからない。	・情報収集を行う。 ・参加できる時は参加する。

連携関係機関や保護者との連携	② 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・行っていない。 ・トレーニング支援できるスタッフがいない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、家族支援プログラムに項目追加する。 ・スタッフが支援できるよう養成研修を受ける。
非常時の対応	① 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルは作成してあるが周知していない。 ・作成してあるが見直しが必要。 ・発生時の対応手順がわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画的に時間（MT など）を作り周知する。 ・発生した場合の対応の手順をスタッフに指導・周知する。
	② 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練をおこなっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・R3.4/9 に発電機・ADL の使用方法の研修は行った。 ・避難訓練は実施していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・R3.10月に実施予定。 ・消防署へ避難訓練の研修指導を依頼しているがコロナ禍のため計画の見通しが立っていない。

以上が今年度の自己評価集計結果に伴う課題、改善案となりました。

課題においては、来年度の自己評価時期を目標に一つ一つ取り組んで参りたいと思います。

今後も、より良いサービスを提供できるよう、サービスの質の向上を目指し、保護者・利用者及び事業所職員の意見を真摯に受け止め改善に努めて参ります。